

令和3年2月9日

関係各位

社会福祉法人 報徳会  
特別養護老人ホーム丹頂  
施設長 小野 憲一

### 新型コロナウイルス感染症の発生について

当法人の運営につきましては、日頃より格別なるご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、標題の件につきまして昨日、特別養護老人ホーム丹頂に勤務する職員1名が新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。今後の対応を下記のとおりとさせていただきます。

#### 記

##### ○ 感染者の勤務状況

2/5（土）勤務（7：00～16：00）、症状なし

2/6（日）勤務（10：00～19：00）、症状なし

2/7（月）休み

2/8（火）発熱及び嘔吐、下痢症状のため医療機関を受診し陽性と判定

##### ○ 今後の対応

濃厚接触者については調査中。

新型コロナウイルスの残存期間（※）を経過しているため、専門業者による施設の消毒は実施しません。

また、陽性が確認された職員と接触の可能性がある同フロアの職員8名については、2/8（火）に施設独自で抗原定性検査を実施し陰性を確認しています。

新たな感染のないよう利用者様と職員のマスク着用、健康チェック、手指消毒、換気の徹底等、十分な対策を講じていきます。

感染症陽性者やその家族、濃厚接触者等の人権の尊重と個人情報の保護に、最大限の御理解と御配慮をいただきますようお願いいたします。

（※）現時点で判明している新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の残存期間としては、エアロゾルでは3時間まで、プラスチックやステンレスの表面では72時間まで、というものがある。銅の表面では4時間以降、段ボールの表面では24時間以降は生存が確認されなかった。

【新型コロナウイルス感染症に対する感染管理（改訂 2021年8月6日）

「4 環境整備」 国立感染症研究所より抜粋】

以上